

エッ！ 東海第二原発 動かすの？

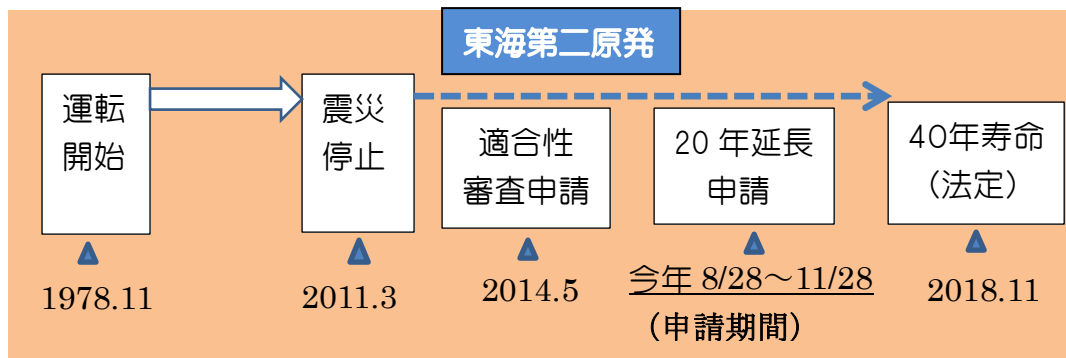
6年も止まったままなのに？

そうなんです 日本原電は「20年延長申請」に本気なんです

20年延長・再稼働で60年運転原発となれば

重大事故が大変心配です

日本原電は、新規基準の審査は「再稼働に直結するものではない」と言っておきながら、3月31日に東海第二原発の「20年運転延長」「特別点検」を実施すると、さらに5月25日も「20年延長したい」と発表。申請は今年の8月28日～11月28日の3か月間です。日立市南部から2km先にある原発で事故が起きたら故郷日立がなくなります。福島原発事故の悲劇を繰り返さないために、来年11月で40年寿命(法定)になる老朽・被災原発は、そのまま廃炉にすべきです。



古い「東海第二原発」は
止まったまま 廃炉が一番



東海第二原発は(カッコ内は日立市民)
5km圏内に8万人(2万7千人)
30km圏内に96万人(18万人)
の人口密集地にある原発です。

2017年6月 「東海第二原発再稼働ストップ

日立市民の会」ニュース-5

連絡先 日立市台原町 2-10-10

荒川照明 携帯 090-9845-7019

こんなに古くても 東海第二だけは再稼働？

1970年代に運転開始した沸騰水型原発は
「東海第二」以外 すべて廃止措置です

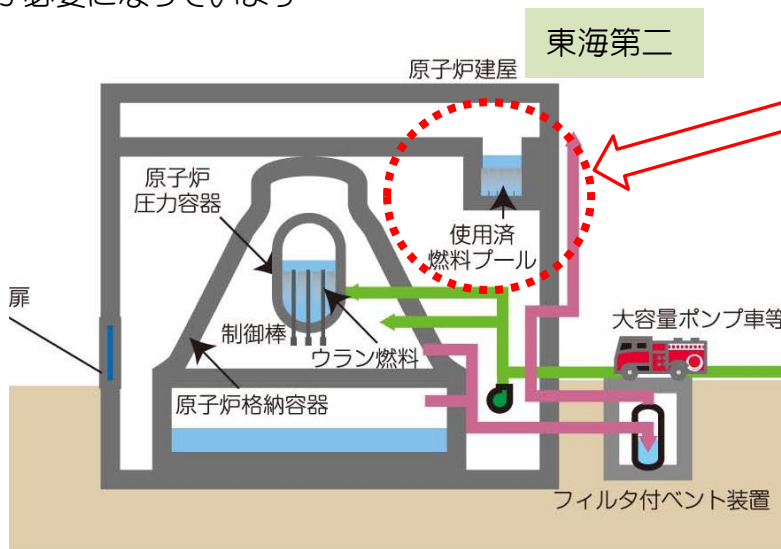
運転開始年	原発名	出力/万kw	事業者	現状	使用年数/年
1970年	敦賀1号	35.7	日本原電	2016年廃止措置*	46
1971年	福島第一1号	46.0	東電	2011年廃止(事故)	41
1974年	島根1号	46.0	中国電	2015年廃止措置	41
1974年	福島第一2号	78.4	東電	2011年廃止(事故)	37
1976年	浜岡1号	54.0	中電	2009年廃止措置	32
1976年	福島第一3号	78.4	東電	2011年廃止(事故)	36
1978年	福島第一5号	78.4	東電	2014年廃止措置	35
1978年	福島第一4号	78.4	東電	2011年廃止(事故)	33
1978年	東海第二	110.0	日本原電	適合性審査中	38
1978年	浜岡2号	84.0	中電	2009年廃止措置	30
1979年	福島第一6号	110.0	東電	2014年廃止措置	34

* 廃止措置：使わなくなった原発から放射能を取り除き、安全に解体すること。

水戸市は地震発生確率が日本で2番目

地震列島日本。30年以内に震度6弱以上の地震発生確率が水戸市は81%。千葉市に次ぎ日本で2番目に高くなっています(2017年の政府地震調査委員会)。東日本大震災で被災した(間一髪であった)老朽東海第二原発は、稼働していなくても、地震などにより建屋上部にある使用済み燃料プール(格納容器内でない)が冷却不能になれば過酷事故になります。

又、東海村には超危険な「高レベル放射性廃液」が、400立法メートル(小学校のプール相当)あり冷却し続けています。万が一、原発事故の影響で高レベル廃液の冷却が不能になれば、その被害は東日本全域に人が住めなくなります。老朽・被災の東海第二は、すぐにでも廃炉措置が必要になっています



この「使用済み燃料プール」の水冷却が不能になれば過酷事故になります。建屋上部は大変危険、地上乾式キャスク貯蔵にすべきです。福島第一の4号機は、水素爆発で建屋破損、プール倒壊の恐れがあり、使用済み燃料を地上に移し最大の危機を免れました。